

社会資本総合整備計画										社会資本整備総合交付金										令和03年01月21日							
計画の名称		鉄道駅を中心とした地域拠点における都市環境の向上																									
計画の期間		令和03年度 ～ 令和07年度（5年間）														重点配分対象の該当											
交付対象		豊島区																									
計画の目標		地域の拠点となる鉄道駅及び駅周辺において、安全性と利便性を備えた快適な歩行者空間を整備することにより、賑わいと魅力が街中へと広がる都市環境を創出する。 池袋駅周辺地域は、平成27年7月に特定都市再生緊急整備地域の指定を受けたことを契機として、民間都市再生事業の機運が高まっている。平成28年7月には、地域の民間事業者に、国、都、区を委員として加えた委員会により、地域のまちづくりの将来像を示す「まちづくりガイドライン」を策定した。 今後は公民が連携し都市再生を推進するとともに、都市基盤の再編整備を進め、都市の快適性と魅力を高めていく。																									
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		22,107		A		21,955		B		0		C		152		D		0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0.68		%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年当初	令和5年末	令和7年末
1	交通戦略で掲げている駅周辺の路線（サンシャイン通り、南北区道、グリーン大通り）の歩行者数の目標が、更新時のR1年と比較してR17年に2割増加であることから、目標年度まで年数の比率で計算し、各路線合計平均値で112,400人（H28）から 121,392人（R7）まで8%増加させる。 駅周辺の路線（サンシャイン通り、南北区道、グリーン大通り）の歩行者数を把握する。	112400人	116896人	121392人
2	「池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合を39.9%（R1）から44.9%（R7）まで5%高める。 区民意識調査の調査結果を把握する。	39%	42%	44%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中核都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	豊島区	直接	豊島区	－	－	池袋駅周辺地区 都市・地 域交通戦略推進事業	自由通路（南デッキ 延長： 約 380m、幅員：約 15m）	豊島区				■	■	12,590	1.2	－
	A13-002	都市交通	一般	豊島区	直接	豊島区	－	－	池袋駅周辺地区 都市・地 域交通戦略推進事業	自由通路（北デッキ：約 100 m、幅員：約 25m）	豊島区	■	■	■	■	■	9,360		－
	A13-003	都市交通	一般	豊島区	直接	豊島区	－	－	池袋駅周辺地区 都市・地 域交通戦略推進事業	駐車場地域ルールの策定	豊島区	■					5		－
											小計						21,955		
										合計						21,955			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	都市交通	一般	豊島区	直接	豊島区	－	－	池袋駅周辺地区 都市・地 域交通戦略推進事業	交通戦略実証実験	豊島区	■	■	■	■	■	152		－
		実証実験を実施することにより、事業効果を検証するとともに地元関係者の意識啓発を図り、公共空間と周辺施設と一体となったにぎわいを創出する。																	
											小計						152		
											合計						152		